

【契約書鏡記入上の注意点】

請負代金には「金」を入れる (例) 金 1,000,000 円
非課税事業者の場合は (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 円) の欄は未記入とする。

削除・加入の場合

〇〇字削除
捨印
〇〇字加入

収入
印紙

捨印

益子町建設工事請負契約書

1 工事名 町道〇〇号線舗装修繕工事

2 工事箇所 益子町大字益子地内

契約締結日から7日以内

初日不算入、土・日・祝日を含む

3 工期 令和〇〇年〇月〇日から
令和〇〇年〇月〇日まで

土・日・祝日及び12/29~1/3を除く

4 工事を施工しない日
工事を施工しない時間帯

次ページ参照

5 請負代金 金〇〇,〇〇〇,〇〇〇円

6 契約保証金 円

この部分について、次の契約保証方法により記入する

現金のとき : 金〇〇,〇〇〇,〇〇〇円

有価証券のとき : 担保 (有価証券の提供)

銀行、保証会社の保証書の場合 : 担保 (〇〇銀行の保証)

7 解体工事に要する費用等 別紙のとおり
解体工事がない場合は横線で削除すること
(その場合、上部に拾八字削除と記入)

原則として契約書を持参する
日を記入
落札日の翌日から7日以内
(土・日・祝日を除く)

令和 年 月 日

発注者 住所
代表者名

印

受注者 住所 〇〇〇〇
代表者名 株〇〇建設

代表取締役 〇〇〇〇

代表者印

項目 4 について、受発注間で定めない場合

4	工事を施工しない日	無
	工事を施工しない時間帯	無

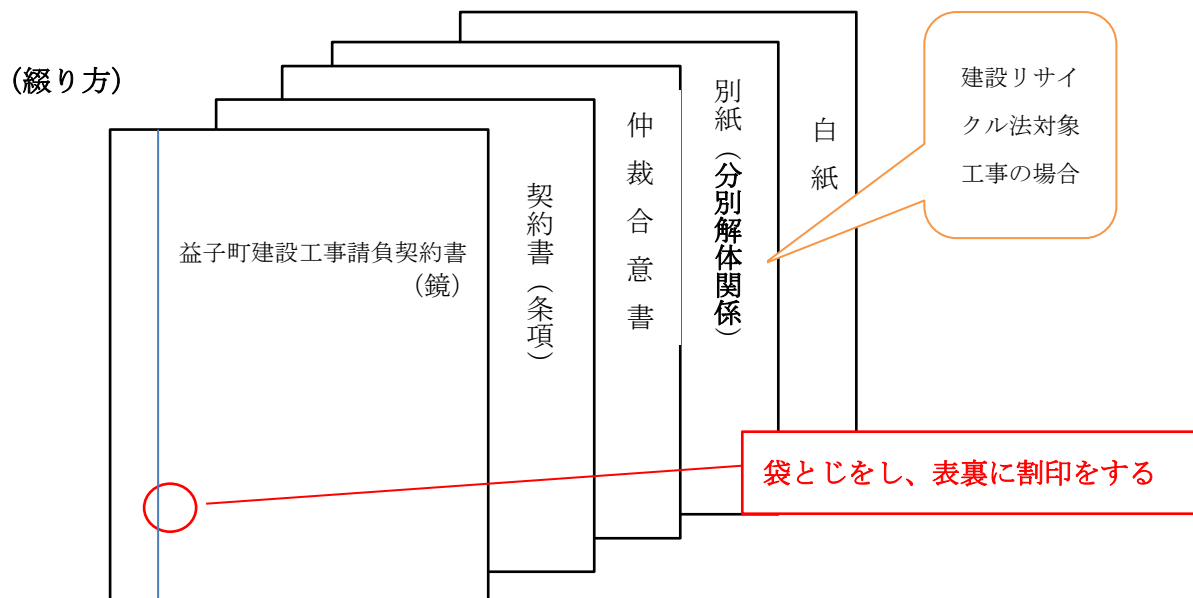
項目 4 について、具体的に記載する場合

4	工事を施工しない日	土曜日、日曜日、大型連休（4月〇日～5月〇日） 夏季休暇（8月〇日～〇日）、年末年始（12月〇日～1月〇日） 出水期（6月〇日～10月〇日）
	工事を施工しない時間帯	平日の午後〇時から午前〇時まで

項目 4 について、原則のみ記載し、詳細は別途記載する場合

4	工事を施工しない日	<u>原則</u> 、土曜日及び日曜日。 <u>ただし、別に定める場合はこの限りではない。</u>
	工事を施工しない時間帯	<u>原則</u> 、平日の午後〇時から午前〇時まで。 <u>ただし、別に定める場合はこの限りではない。</u>

契約書に詳細に記載することが難しい場合、本項目のみの契約変更が何度も生じる恐れがある等の場合は、特記仕様書等に別途定めることも可能



【その他の注意点】

1. 印紙税額は、消費税を含まない額（落札額）に対しての税額となりますので注意してください。
2. 契約書の「仲裁合意書」にも工事名・工事箇所・受注者名（印）を必ず記入してください
3. 建設リサイクル法は
 - 建築物の解体工事なら「床面積 80 m²以上」
 - 建築工事なら「床面積 500 m²以上の新築・増築工事」あるいは「請負金額 1 億円以上の改修工事」
 - その他土木工事等なら「請負金額 500 万円以上の工事」が対象となります。